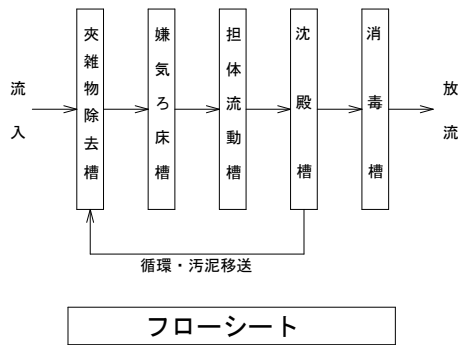
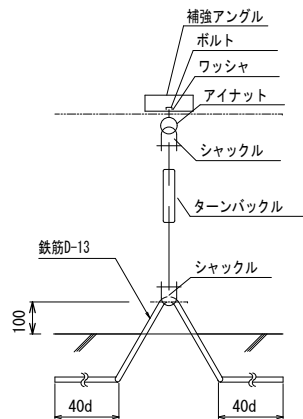
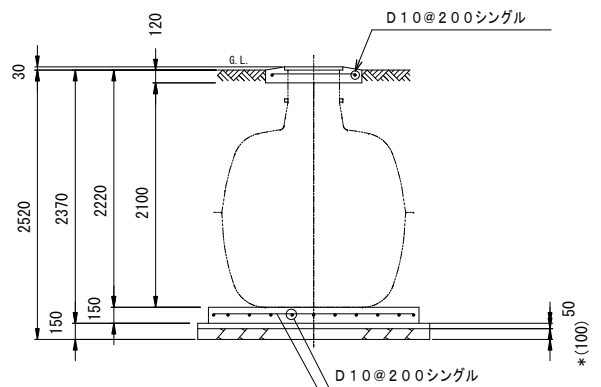
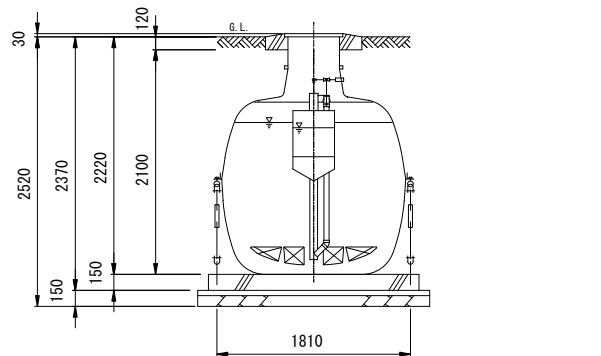
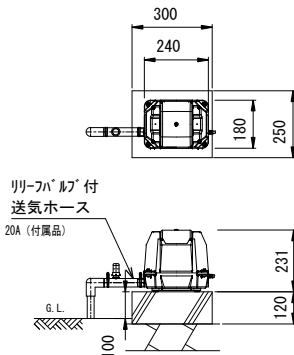
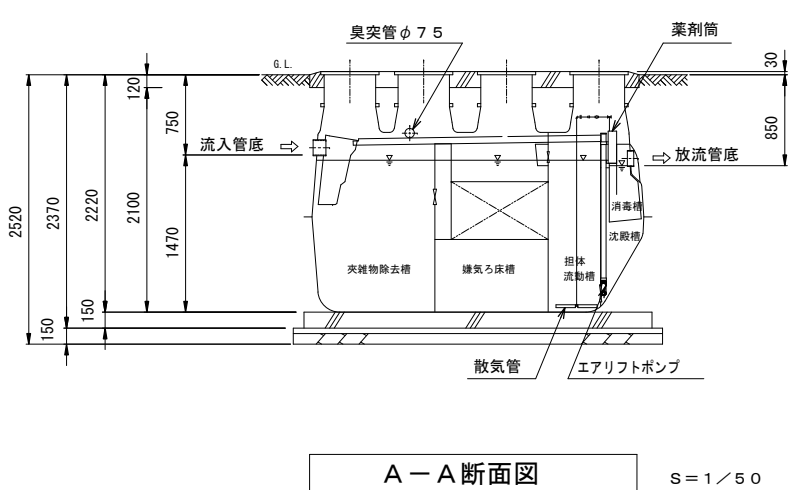
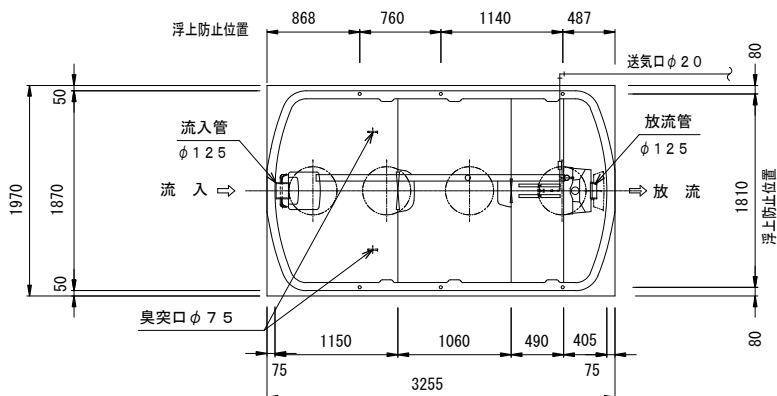
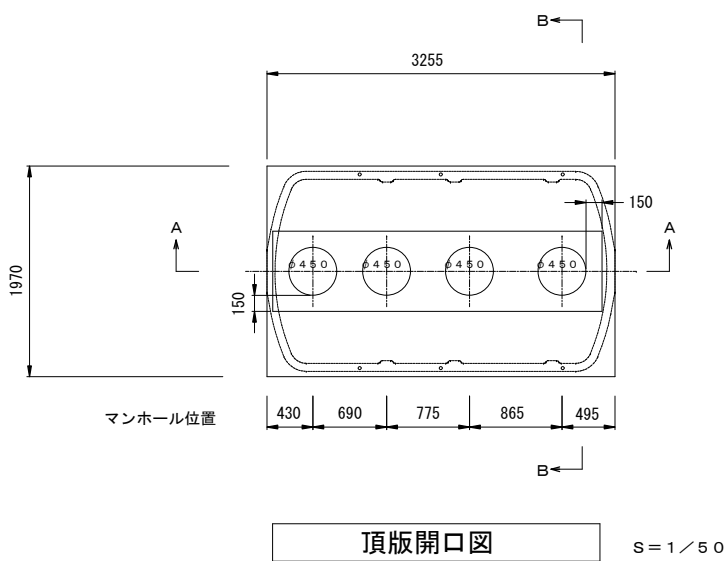


無荷重仕様



仕 様	
種類 / 型式	合併処理 / A X N - 2 0
処 理 方 法	担体流動循環方式
処理対象人員	2 0 人
一人当り汚水量	0. 2 m <sup>3</sup> /人・日
計画汚水量	4. 0 m <sup>3</sup> /日
流入水BOD濃度	2 0 0 m g / L
放流水BOD濃度	2 0 m g / L
除 去 率	9 0 %以上
流入水COD濃度	1 0 0 m g / L
放流水COD濃度	3 0 m g / L
除 去 率	7 0 %以上
流入水T-N濃度	4 5 m g / L
放流水T-N濃度	2 0 m g / L
除 去 率	5 6 %以上
流入水SS濃度	1 6 0 m g / L
放流水SS濃度	1 5 m g / L
除 去 率	9 1 %以上
有 効 容 量 m <sup>3</sup>	
夾雑物除去槽	2. 3 6 6
嫌気ろ床槽	2. 3 7 2
担体流動槽	1. 0 8 2
沈 殿 槽	0. 4 8 1
消 毒 槽	0. 0 4 4
電 気 機 器 仕 様	
送風機	1 5 0 L / 分 ( 0. 0 2 M P a )
	1 0 0 V, 1 1 5 / 1 2 5 W, 1 台

特記事項					
使用材料	コンクリート		FC＝21－18（15）－20（25） 但し、捨てコン・無筋コンクリートは FC＝18 N/mm <sup>2</sup>		
	鉄筋		SD295A（規格品） 特記なき事項は JASS5 による。		
配筋事項	縦ぎ手・定着長さ		全て 40 d とする		
＊ 砕石厚サの条件（本図は砕石 100 mm とする）					
地 盤	土 質	岩盤・土丹	砂礫・砂	シルト・粘土・ローム	
	N 値	N ≧ 10	N < 10	N ≧ 10	N < 2      N ≧ 2
地 業 (砕石)	種 別	地はだ	砂利	砂利	砂利
	厚さ (mm)	100	100	60	150      60
地耐力	必要地耐力		50 kN/㎡（想定）		
その他	・ 積雪 1 m 以下の場所に設置して下さい。				
	・ 浄化槽の重量に耐える地盤に設置して下さい。				
	・ 地下水位に応じて浮上防止をして下さい。				
	・ カサ上げは 300 mm を超えないようにして下さい。				
	・ 製品全高は ± 10 mm の公差があります。				
	・ 流入放流管底は、製品全高に対して ± 10 mm の公差があります。				
	・ ブロワースは確実に接地して下さい（D 種接地工事）				
	・ カサ上げ 300 mm 付。				
	・ 無荷重仕様				



- ・アンカーは土木工事に含む。
- ・浮上防止金具はオプションです。